

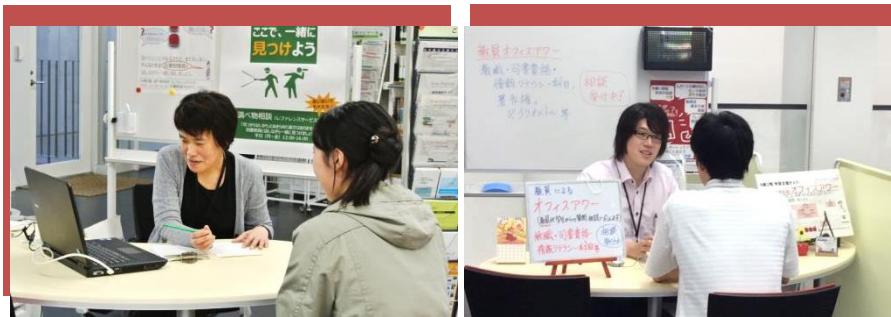
多様なニーズに対応する快適・安全な学習空間、コンテンツ、そして人的学習支援の三要素により、場所としてのアカデミック・リンクを構成する。

◆学習支援デスク：N棟2階コミュニケーションエリア

アクティブ・ラーニング・スペースにおいて、教員・大学院生・図書館職員の三者が学習支援にあたる3つのデスク。図書館職員が担当する「調べ物相談」、アカデミック・リンク・センター教員などが担当する「オフィスアワー」、そしてALSA-LSが担当する「分野別学習相談」がある。ここでは調べ物相談・オフィスアワーについて解説する。

●調べ物相談(図書館職員)

一般的なレファレンスサービスである。平日(月曜～金曜)の13:00～16:00に、図書館の常勤職員が交代で在席し、学生からの質問に対応する。担当者はそれぞれ受付や回答の状況は受付簿に記録し、職員間で情報を共有する。



▲調べ物相談

▲オフィスアワー

●オフィスアワー(教員)

教員が学生から学業や大学生活全般について相談を受けるデスクである。平日(月～金)の授業時間帯に、時間割に従って開設している。

デスク担当者はALC所属教員の他、教育学部(教職相談担当)や学生相談室カウンセラー(なんでも相談担当)などがある。

ALSA-LSの分野別学習相談で対応しきれなかった相談(特に統計分野)について、オフィスアワーの教員を紹介するという事例が見られた。

このように、同じ場所にある3つのデスクが連携することにより、別のデスクの担当者を紹介したり一緒に回答を行ったりするなど、相談に対して柔軟に対応することができる。



★N棟2階間取り コミュニケーションエリアは話し合い学習の場として学生からの人気が高い学習空間。コンテンツと人的学習支援を一体とした学習空間こそ、アカデミック・リンクの考え方に基づくアクティブ・ラーニング・スペースの特徴である。



▲N棟2階 学習支援デスク (北側から見た写真)



◆コンテンツ制作室：I棟2階

学内の教職員・学生が教育および研究を目的としたマルチメディアコンテンツを作成するための環境を提供している。平日(月曜～金曜)10:30～16:30の開室時間中は技術補佐員が常駐し、コンテンツ制作室の設備やソフトウェアの使い方、Moodleに関する相談等に対応している。

設備: デスクトップPC 5台 (Windows 3台, Mac 2台), スキャナ1台, スピーカー, ヘッドフォン, 動画編集・画像編集関連書籍

使用可能ソフトウェア: Microsoft Office Professional, Adobe Master Collection cs5.5



◆PCサポートデスク：N棟3階グループワークエリア

ALSA-TT (Academic Link Student Assistant Technical-Team) が利用者からのPCやMoodleの相談に対応している。2014年12月現在は月曜～木曜の14:30～17:40を開設時間としている。

曜日や時間によっては、LinuxやAdobeのソフトウェアの使い方等の相談も受け付ける。